

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	保育実践演習				
担当者氏名	笠川 武史、丸井 理恵				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・春期

《授業の概要》

保育者には幼児がその発達に必要な豊かな体験が得られるよう、あらゆる活動場面に応じて適切な指導を行う事が求められる。そのためには保育者自身により豊かな感性、表現力を備えた指導力が求められる。この授業は、保育現場における実践的な保育指導力の習得を目指すものである。受講者全員で制作発表を行い、発表の振り返りから見えてくる課題を分析・討議する事で個々の感性、表現力をより高める事を目指す。

《授業の到達目標》

保育現場における日々の活動、行事等を想定した実践的な保育指導力の習得。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度及び到達度）・・・30%

授業内発表・制作発表・・・50%

提出物・・・20%

《テキスト》

教科書は随時指示、紹介する。

《参考図書》

参考書は随時指示、紹介する。必要となる資料、楽譜等は配布する。

各自、配布プリント用ファイルを用意する事。また音楽分野では五線ノート、造形分野では、手持ちの制作セット（絵の具、クレパスなど *初回に連絡する）を用意する事。

《授業時間外学習》

- ・日頃から、造形、音楽に関わらず、保育全般に関心を持つようにする。
- ・毎回の授業がつながるように、振り返りと次回授業への準備を心がける。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	制作発表の概要について
2	造形分野1	遊びの大切さ
3	造形分野2	絵を描く
4	造形分野3	立体をつくる
5	音楽分野1	リズム遊び
6	音楽分野2	歌唱表現
7	音楽分野3	楽器の奏法と表現
8	制作発表準備(1)	企画立案及びテーマ設定
9	制作発表準備(2)	発表の舞台構想と役割分担の決定
10	制作発表準備(3)	舞台美術
11	制作発表準備(4)	舞台音楽
12	制作発表準備(5)	最終準備と練習
13	制作発表準備(6)	制作発表ゲネプロ
14	制作発表	制作発表本番
15	まとめ	制作発表の振り返り